



# ともそだち通信 No.18 たこたこあがれ号 平成22年度

発行：日立市教育委員会生涯学習課 家庭教育サポーター  
問い合わせ先：サポーター専用電話 0294-23-9157

## ともそだち・・・

親と子が共に育ちましょう  
親と親も共に育ちましょう  
サポーターも共に歩みます

## あけましておめでとうございます！

新年を迎えることは、子どもにとっても心が  
うきうきすることでしょう。遠くに住むいとこに  
会えたり、いつもと違うあいさつをしたり、お餅を食べたり。



そしてお正月ならではの遊びがあります。凧上げ・こま回  
し・羽子板・かるた・福笑い・すごろくなど、パパとママにも  
懐かしい遊びでしょう。日本の伝統的な遊びは、シンプルにな  
かにも手先を使ったり、体のバランス感覚が鍛えられるなど、  
いい点がたくさんあります。親子で、おじいちゃんおばあちゃんも一緒に、お正月の遊びを楽しんでみてください。



## パパのともそだち講座を開催しました

11月20日(土)に「パパの本音を語り合おう！」を  
テーマに、飛田隆先生(茨城キリスト教大学)を囲んで、  
前半は講話と話し合い、後半は親子で「触れ合い遊び」  
を体験しました。パパからの質問の一部をご紹介します。  
飛田先生からアドバイスがありました。



**Q.**子育てをしながら、自分の趣味(バイクや工芸品作り)  
の時間も大事にしたいのですが…?

**A.**まだお子さんが小さくて一緒にできない趣味の場合は、  
出かける準備の時や、帰ってから写真やみやげ話で楽し  
さを伝えられるといいですね。出かけたパパが何をやっ  
ているのか、子どもにわかるのが大切です。また、パパ  
とママのどちらかだけが趣味の時間をもつのではなく、譲り合うのも大切です。



## ワンポイントアドバイス 「パパとママのチームワーク」

たとえば、子どもが物を欲しがったときや、子どもに買ってあげたい物があるときは、どうしていますか?そんなときはどうやって与えようかと、パパとママで話し合ってみてください。おもちゃを買うのは誕生日とクリスマスだけにするとか、子どもの成長に必要なだと思ったら買うとか…。お互いの思いを改めて確認する良い機会となるでしょう。

子育てでは、子どもへのかかわり方について、パパとママの気持ちを合わせておくことが大切です。子どもへの接し方が一貫していると、子ども自身が混乱しなくて済みます。子どもが安定した気持ちで生活するためには、欠かせないことです。

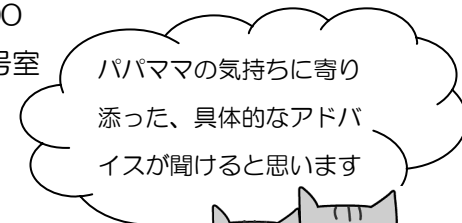
## ともそだち講演会にご参加を

「子どもの健やかな成長のために親ができること」  
—発達にそった子どもへのかかわり方を考えよう—

尾崎康子先生(相模女子大学 人間社会学部人間心理学教授)

- ・と き：2月4日(金) 10:30~12:00
- ・と ころ：日立シビックセンター502号室
- ・対 象：未就学児の親のみなさんと  
子どもに関する仕事や  
ボランティアに興味のある方
- ・募 集：50人 ・参加料：無料
- ・託 児：先着20人(1歳以上)
- ・申込み：1月5日(水) 午前9時から

☎23-9157まで



パパママの気持ちに寄り  
添った、具体的なアドバ  
イスが聞けると思います

